

2022年10月17日

報道資料

一般社団法人電子情報技術産業協会

## CEATEC 2022 幕張メッセ会場が10月18日開幕

### 3年ぶりの幕張メッセ、初のハイブリッド形式での開催 562社/団体が出展、テクノロジーを活用した未来の社会や暮らしを披露

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 時田 隆仁 富士通株式会社 代表取締役社長）は、2022年10月18日（火）～21日（金）の会期にて「CEATEC 2022」（幕張メッセ会場）を開催します。3年ぶりの幕張メッセ開催であると同時に、本年は10月1日（土）～31日（月）の会期にてオンライン会場（<https://www.ceatec.com/>）もオープンしており、初のハイブリッド形式での開催となります。

テクノロジーを活用することで、いかに人々の暮らしを豊かにできるか発信してきたCEATECは、2000年に第1回が開催され、年々規模を拡大、デジタル家電見本市として発展しました。2016年に脱・家電見本市を宣言、「IoT」と「共創」で未来の社会や暮らしを描く「Society 5.0の総合展」へと大きく生まれ変わりました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2020年と2021年は2年連続で完全オンライン開催となりましたが、本年は3年ぶりの幕張メッセ会場、そしてオンラインを組み合わせハイブリッド形式で開催します。

CEATEC 2022には、6つの展示エリア（パートナーズパーク、トータルソリューション、キーテクノロジー、スマート×インダストリー、スタートアップ&ユニバーシティ、グローバル）に562社/団体が出展します。海外からの出展は146社/団体で、初めてパビリオンを設置するUAEやデンマーク、ポーランドやカナダ・オンタリオ州など27か国/地域から多様な出展者が集います。出展内容は多岐にわたり、デジタル田園都市をテーマに掲げるパートナーズパークを中心に、サステナビリティやウェルビーイングなど、テクノロジーで社会課題を解決するソリューションや未来の社会や暮らしが体験できる展示が多数披露される予定です。また、オンライン会場においては、展示はもちろん、100を超えるコンファレンスを配信します。

CEATEC 2022はSociety 5.0が実現するこれからの社会や暮らし、最新のテクノロジーを「見て」「聴いて」「感じて」「考えて」いただける場をハイブリッド形式で世界中の人々に提供し、出展者・来場者と共に、未来に向けた新たな共創を生み出すことを目指します。

#### ■ CEATEC 2022 開催規模

- ・ 出展者数： **562** 社/団体（2021年実績：314社/団体、2019年実績：787社/団体）
- ・ 新規出展者数： **266** 社/団体、新規出展者率 **47%**

- ・ スタートアップ/大学研究機関出展者数 : **81** 社/団体

(2021 年実績:115 社/団体, 2019 年実績:170 社/団体)

- ・ 海外出展者数 : **27** か国/地域より **146** 社/団体

(2021 年実績:20 か国/地域より 85 社/団体, 2019 年実績:24 か国/地域より 250 社/団体)

【 CEATEC 2022 公式サイト: <https://www.ceatec.com/> 】

- 名 称 : CEATEC 2022 (シーテック 2022)
- 開催 趣旨 : 経済発展と社会課題の解決を両立する「Society 5.0」の実現を目指し、  
あらゆる産業・業種の人と技術・情報が集い、「共創」によって未来を描く。
- 会 期 : 幕張メッセ会場 : 2022 年 10 月 18 日(火)~21 日(金) 午前 10 時~午後 5 時  
オンライン会場 : 2022 年 10 月 1 日(土)~31 日(月)
- 会 場 : 幕張メッセ / オンライン
- 入 場 : 無料 (全来場者登録入場制)
- 主 催 : 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)
- 共 催 : 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)  
一般社団法人ソフトウェア協会 (SAJ)